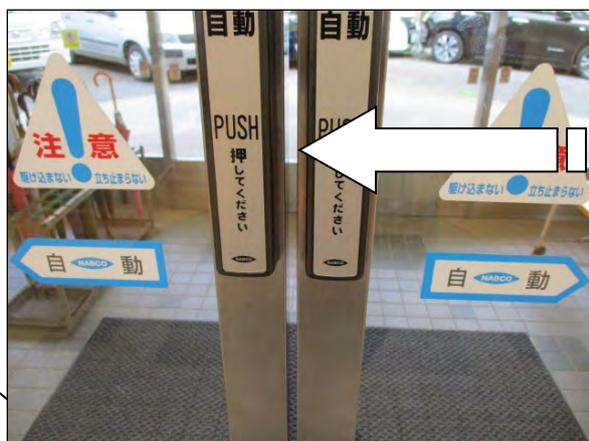




こちらはわたがの玄関、いつもの風景です。



あ
開いとる！！

この声の主は誰でしょう？

詳しくは、紙面4ページへ！！

目次

- ・ 法人理事長退任と就任のご挨拶 <2～3ページ>
- ・ 「T・D・S・N (Tanpopo Daily Support News) 66」 <4～6ページ>
～「いつ・どこで・だれと」～
- ・ 新任紹介 <6ページ>
- ・ 法人決算報告 <7ページ>
- ・ 後援会のご案内・ボランティアさん募集中・編集後記（編集部） <8ページ>

理事長を退任して思うこと

佐藤哲也

私は、本年6月9日に社会福祉法人横須賀たんぽぽの郷の理事長を退任しました。

1996年4月に理事長を拝命し、経験のない私がかんとか27年間職責を全うすることができましたのは、ひとえに多くの方々からご支援を賜ったからに他なりません。厚く御礼を申し上げます。

在任中にはさまざまな経験をしましたし、厳しい局面もありましたが、関係者の協力をもって乗り越えられたことは、たいへん有難く感謝しております。

また、利用者のご家族にも大変お世話になりました。「わたげ」のご家族には送迎車が山道を安全に運行できるように落葉掃除を定期的にして頂きました。「ふあず」のご家族には敷地内の草刈りをして頂きました。長い間、お疲れ様でした。ありがとうございました。

当法人は規模の小さな法人ですので、資金と人材の両面から思い切った事業展開にはなかなか踏み込めないうでいましたが、ようやく2022年4月に三浦市岬陽町で定員20名の生活介護事業所「ふあず」を開設することができました。「ふあず」は元々、三浦市南下浦町に定員9名で開設していましたが、建物が賃貸物件の上、かなり老朽化してきたことから、自前の施設を持とうと計画し、何年も土地探しをしてようやく実現できたものです。

私たちは法人設立以来、当法人の福祉サービスはどうあるべきかを自問し、知恵を出し、話し合っていく中で、横須賀たんぽぽの郷のスタイルを形づくってきました。

小規模な施設では、組織と人材育成に難しさがあります。当法人では職員にオールマイティが求められます。支援職員は、当然、利用者支援がメインの業務ですが、他に送迎車乗務、車両・設備・物品等の市場調査と調達、利用者のための受注活動、建物の設備点検、メンテナンス発注業務など、施設で発生する全ての業務を分担して行っています。これらの業務を通して、業務に対する責任感が芽生え、職員間の情報共有化と協調性が育まれ、外部の方々との折衝や社会通念を勉強し、経済感覚を身に付けるなど、バランスのとれた人材育成に寄与していると思います。更にこれからは、法人の規模に即した機能的な組織、職員が能力を更に発揮できる組織を構築し、職員が明確な目標設定に向かっていけるよう、求められるものと思われまう。

どこの法人も同じような状況と思いますが、現在、直面している大きな課題は、ご家族の高齢化と親亡き後です。そして、その後には利用者の高齢化という課題が控えています。ヘルパーを利用しないご家族は、自宅から送迎ポイントまで利用者を送ることが難しくなりつつあります。そのため、ご家族の負担を極力軽減する送迎が求められます。更に、ご家族が自宅で利用者に関わること自体に問題が生じてきます。ご家族を含めて見守ることが喫緊の課題と言えます。また、施設の立地が自然災害発生時には問題になります。土砂災害や送迎ルートでの津波が懸念されます。職員主導で実際に使える災害マニュアルの改訂を進めています。法人としてどこまでできるのか、職員たちは懸命に模索しながら目前に迫った課題への取り組みを進めています。

私の後任には、理事の浅羽昭子さんが理事長に就任されました。浅羽さんは法人設立の母体となった横須賀地区自閉症児・者親の会たんぽぽの会を布施暁子さんとともに立ち上げ、また、法人の設立にもご尽力された方です。そして、障害福祉に対する思い入れは人一倍強いものを持っていらっしゃると思います。これからの浅羽理事長のご活躍と社会福祉法人横須賀たんぽぽの郷の永続的发展、並びに関係各位のご健勝とご多幸を祈念致します。

理事長就任の挨拶

この度、社会福祉法人横須賀たんぽぽの郷の理事長に就任致しました浅羽昭子です。

社会福祉法人横須賀たんぽぽの郷の立ち上げに一から取り組み、法人設立後は理事として運営に参加して参りました。横須賀市浦賀の「わたげ」を開設し、その後、多くの皆様のご支援により、三浦市の「ふぁず」グループホームの「こっとなはうす」と事業を展開することが出来ました。

そして現在、横須賀たんぽぽの郷は親の会の悲願である・・・「自閉症であっても、地域で当たり前の生活を送る」・・・事に、大きな力を与えてくれています。頑張ってくれている職員の方々に感謝しつつ、これからも一緒に歩んでいきます。どうぞよろしくお願い致します。



佐藤前理事長



浅羽新理事長

～「いつ・どこで・だれと」～

表紙の写真はご覧いただけましたでしょうか。私達には何の変哲もない、自動扉にしか見えません。でも、慎也さんは、自動扉が少し開いている（閉まりきっていない）事が気になるようです。

今回紹介する慎也さんは『いつもはこうなっているはずが、今日はこうなっている』という事に強い関心を示します。慎也さんは「こっとなはうす（グループホーム）」で暮らしながら、日中はわたげでの作業、週末は自宅で両親と過ごすという生活です。慎也さんは、言葉は発しませんが、相手から「言って欲しい言葉」を引き出すために、あらゆる策を講じます。

実例を出すと、自宅で慎也さんのお母さんがテレビを見ていると、慎也さんがお母さんの前に立ち、お母さんをじっと見えています。慎也さんはしきりに「あ、あ」とお母さんに向けて何かを訴えてきました。お母さんが「何するの。見えないでしょ」と慎也さんに伝えますが、慎也さんは動きません。しびれを切らしてお母さんが「邪魔でしょ」と慎也さんに言うと、満面の笑みで「そう、それ言って欲しかった」というように納得してその場を離れたという事もあります。

このユニークな特技を披露してくれる慎也さん。慎也さんの日常生活場面で本人が関心を示すものは多数存在しています。関心を持った慎也さんは『思いたったらすぐ行動』『善は急げ』を体現するように、すぐ自分でその場に行き、確認に行こうとします。この特技がわたげや自宅の中だけなら…と思いますが、その対象が暮らししている街の建物や人になる場合もあります。

『住み慣れた街で暮らしに行く』

私たちにとっては現在も、そしてこれからも当たり前のように傍にある言葉です。しかし、私達にとってごくごく当たり前の風景の中に、小さな変化を感じ取る慎也さんにとっては毎日が違う景色かもしれません。慎也さんにとっては小さな変化を確認に行くという行動が「地域で暮らしに行く」という視点から捉えると、

「して欲しくない行動」＝「周囲からの誤解」「ひやりハッと」となる場面もあります。

「一人で確認に行く（サポートが出来る時間的余裕がない）」

ではなく

「職員と一緒に行って欲しい（サポートが出来る時間的余裕がある）」

に変換するにはどうしたら良いものか。常々検討を重ね、タイマーを使って見通しが立たないか、これまでわたげやこっとなはうすでも、本人の確認に行くという行動の置き換えに苦慮してきた経緯があります。「職員と一緒に確認に行く」という事は本人の中で「待つ」という事も追加されます。この「待つ」「待ってもらおう」を本人にどのように伝えたら受け入れてもらえるか。職員側の課題でした。

慎也さんのわたげでの活動では、スケジュールのような類のものは使用していませんでした。唯一、作業時間を示すカウントダウン式のタイマーを用いていただけです。慎也さんのわたげでのスケジュールは慎也さんの頭の中にインプットされていました。これは「いつ、どこで、何をするか」を理解しているからです。この「頭の中のスケジュール」を職員と一緒に共有出来ればと考えました。

こっとなはうすでは、他の利用者さんも含めた集団生活ですので、入浴時間、食事時間、洗濯をする時間等、「この時間にお願いしている」という部分もある為、イラストカードを用いたスケジュールを使っています（右写真）。もちろん、本人の頭の中にはこのスケジュールもインプットされています。慎也さんとこっとなはうす職員の間で、スケジュールを通じた情報共有を自然と行っていたとも言えます。こっとなはうすで慎也さんが「気になる何か」が出た場合、職員が慎也さんのスケジュールを通じて、「ここで確認しましょう」と伝える事で納得する事もありました。



こっとなはうすのスケジュール

以上の事から、慎也さんと職員の「情報の共有：いつ、どこで、だれと」を目的としたスケジュールを導入（左上写真）し、「いつ・どこで・だれと」を伝える為、専用のカードも取り入れました（左下写真のカード）。

写真にあるように、スケジュールは午前・午後に分けた形式です。こっとなはうすでも夜間・朝に分けたスケジュールとしている事から、この形式を取りました。

慎也さんには導入前日、わたげでの活動を全て終えた帰宅時間前に伝達しました。慎也さんにスケジュールを貼り付けてもらい、翌日から使う事を伝えました。慎也さん本人も頭の中で理解している活動内容の為か、落ち着いた様子でスケジュール使用について納得している様でした。

慎也さんの頭の中のスケジュールを可視化したスケジュール。こちらの期待通り、スムーズに活動を行う事が出来ていました。これは序の口。職員が一番期待した、「何か気になる物」が今日はあるのかと内心楽しみに待っていました。



わたげのスケジュール



すると…こちらの期待を裏切らない慎也さん。作業中、突然ある方向に視線をロックオン。気にしていたのはわたげ玄関にある掃除用具入れでした。この扉が少し開いていたのをトイレに行ったタイミングで見て、ふとした瞬間に思い出したのでしょうか。「善は急げ」モードに突入すると、泣き声（泣きまね）を出し、「どうしてもだめ？」と懇願するように訴えてきます。ここで「確認カード」を職員が作業カードの次に貼り付け、「この時間に職員と一緒に確認に行きましょう」と伝えました。慎也さんとはというと、カードを食い入るように見つめ、タイマーの残り時間を見ながら、作業を再開していました。

いよいよ待ちに待った確認の時間。慎也さんは職員に「確認カード」を手渡し、職員から「一緒に行きましょう」の声を掛けられると、満面の笑みで掃除用具入れの場所まで行きました。職員の見守りのもと、扉の開け閉めを2回繰り返すと、付き物が取れたように切り替わり、満足した様子で次の活動に移っていました。



このスケジュール導入後、嬉しい事がもう一つありました。これまで慎也さんは作業で出たゴミは自身の作業机上の物のみを手で拾い集め、ゴミ箱に捨てていました。このスケジュールには箒とちり取りで床を掃除する場面を示した「そうじカード」も午前・午後の最後の作業後に貼り付けていました。本人はこのカードをスケジュールから取ると、自ら箒とちり取りを持って、作業エリア周辺の床の清掃も自発的に行ってくれました。

今回の取り組みでは、あくまで職員側からの働きかけで行ったものと言えます。取り組みを始めて日は浅いですが、「待つ」という事への芽生えも出てきています。この取り組みは慎也さんから「確認したい場所がある。だからこの時間に一緒に行って欲しい」というアプローチが出て初めて完成形になります。今回は先述した「確認カード」を

用い、本人へ「いつ・誰と」を伝える形を取りました。現在は職員が「この時間になったら確認に行きます」と伝えている段階ですが、本人から「待つから一緒に確認に行って欲しい」と伝えてくれる事が出来ればと考えています。

「待つ」という事を伝えるには、方法や理解の仕方も利用者ごとに様々です。慎也さんの普段の生活、活動場面からヒントになるものはたくさんあると思います。自分も、慎也さんをモデルに小さな変化を見つけられる人になれば…良いな。

東川奏

★新任紹介★



こんにちは。6月より、ふあずで週5日お世話になっております

いいどい まき
飯土井 真紀と申します。

珍しい苗字なので、初対面の方によく出身地を尋ねられますが、父が福島県で母が高知県の出身で、私自身は三浦三崎で生まれ育ちました。ふあずの前にあります岬陽小学校は私の母校です。もう40年以上前になりますが、私が通っていた当時は木造の3つの校舎で、運動場と校舎の場所が、今現在とは逆の位置にありました。

ふあずが建設中の時、いつも前を通る度、「一体何が出来るのかな・・・」と気になっていたもので、今こうして働かせて頂くことになり不思議なご縁を感じています。

コロナ禍前は、旅行や食べ歩きが好きで休日はよく外出していました。ミュージカルやお芝居・映画・スポーツを観るのも好きです。好きな食べ物は、納豆・姉が作るパン・菓子です。

最近の楽しみは、先日漬けた梅酒の仕上がりりと、テレビで大谷翔平さんの活躍を観ることです。

ふあずの皆さんはとても親切で、お仕事に熱心に取り組んでおられます。珍しい私の名前をすぐに覚えて下さった方、他のスタッフさんと同じように声を掛けて下さる方がいらして、とても励みになります。以前携わっていた高齢者介護の業務と異なる部分は多くあるかと思いますが、ふあずの皆さんを見習い、いつも笑顔で頑張っていきたいと思えます。

どうぞよろしくお願い致します。

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
0001 流動資産	79,563,896	93,329,151	-165,255	0006 流動負債	7,274,090	4,777,199	2,496,891
1111 現金預金	56,260,956	56,267,588	-6,632	2111 短期運営資金借入金			
1121 有価証券				2112 事業未払金			
1131 事業未収金	21,975,369	21,936,316	39,053	2113 その他の未払金	1,948,276	1,184,849	763,427
1132 未収金	378,693	971,702	-593,009	2114 支払手形			
1133 未収補助金				2121 役員等短期借入金			
1134 未収収益				2122 1年以内返済予定設備資金借入金	976,000		976,000
1135 受取手形				2123 1年以内返済予定長期運営資金借入金			
1141 貯蔵品				2124 1年以内返済予定リース債務			
1142 医薬品				2125 1年以内返済予定役員等長期借入金			
1144 給食用材料				2127 1年以内返済予定拠点区分間長期借入金			
1161 立替金				2128 1年以内返済予定サービス区分間長期借入金			
1162 前払金				2129 1年以内支払予定長期未払金			
1163 前払費用	948,868	1,153,545	-204,677	2131 未払費用	2,483,581	2,543,333	-59,852
1171 1年以内回収予定長期貸付金				2132 預り金	1,738	7,742	-6,004
1173 1年以内回収予定拠点区分間長期貸付金				2133 職員預り金	1,860,645	1,041,275	819,370
1174 1年以内回収予定サービス区分間長期貸付金				2141 前受金	3,900		3,900
1176 短期貸付金				2142 前受収益			
1177 拠点区分間貸付金				2144 拠点区分間借入金			
1178 サービス区分間貸付金				2145 サービス区分間借入金			
1181 仮払金				2151 仮受金			
1191 その他の流動資産				2152 賞与引当金			
1192 徴収不能引当金				2211 その他の流動負債			
0002 固定資産	465,095,754	478,887,988	-13,875,924	0007 固定負債	113,579,950	114,673,809	-1,093,859
0003 基本財産	367,957,359	386,651,711	-18,694,352	2311 設備資金借入金	94,024,000	95,000,000	-976,000
1211 土地	148,225,892	148,225,892		2312 長期運営資金借入金			
1212 建物	219,731,467	232,425,819	-12,694,352	2313 リース債務			
1221 定期預金				2314 役員等長期借入金			
1222 投資有価証券				2316 拠点区分間長期借入金			
0004 その他の固定資産	97,049,395	98,230,977	-1,181,582	2317 サービス区分間長期借入金			
1311 土地	55,782,102	55,782,102		2321 退職給付引当金	19,555,950	19,673,800	-117,850
1312 建物	6	6		2322 長期未払金			
1313 構築物	5,309,327	5,656,287	-345,960	2411 その他の固定負債			
1314 機械及び装置				負債の部合計	120,854,040	119,450,999	1,403,041
1315 車輛運搬具	492,032	748,742	-256,710	0009 基本金	41,510,583	41,510,583	
1316 器具及び備品	764,957	857,807	-92,850	3111 基本金	41,510,583	41,510,583	
1317 建設仮勘定				6010 国庫補助金等特別積立金	68,619,849	72,901,927	-4,282,078
1319 有形リース資産				3211 国庫補助金等特別積立金	68,619,849	72,901,927	-4,282,078
1321 権利				6011 その他の積立金	14,000,000	14,000,000	
1322 ソフトウェア				3221 その他の積立金	14,000,000	14,000,000	
1323 無形リース資産				6012 次期繰越活動増減差額	299,586,168	311,348,330	-11,762,162
1324 投資有価証券				3311 次期繰越活動増減差額	299,586,168	311,348,330	-11,762,162
1325 長期貸付金				3312 (うち当期活動増減差額)	-11,762,162	-21,033,070	9,270,908
1327 拠点区分間長期貸付金				負債の部合計	423,716,600	439,790,840	-16,044,240
1328 サービス区分間長期貸付金				0010 繰上償還の部合計	423,716,600	439,790,840	-16,044,240
1329 退職給付引当資産	19,555,950	19,673,800	-117,850	資産の部合計	544,579,640	559,211,839	-14,641,199
1331 長期預り金積立資産							
1332 その他の積立資産	14,000,000	14,000,000					
1333 差入保証金							
1334 長期前払費用	606,625	1,034,837	-368,212				
1341 その他の固定資産	478,396	478,396					
資産の部合計	544,579,640	559,211,839	-14,641,199	負債及び繰上償還の部合計	544,579,640	559,211,839	-14,641,199

第一号第一様式（第十七条第四項関係）

法人単位資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	0184 障害福祉サービス等事業収入	138,015,047	138,073,111	-58,064
	0197 その他の収入			
	0198 借入金利息補助金収入			
	0199 経常経費寄附金収入	322,000	320,000	2,000
	0200 受取利息配当金収入	1,307	943	364
	0201 その他の収入	2,658,700	2,706,274	-47,574
	0202 流動資産評価益等による資金増加額			
	事業活動収入計(1)	140,997,054	141,100,328	-103,274
	支出			
0129 人件費支出	118,128,895	118,005,267	123,628	
0130 事業費支出	13,447,681	13,119,561	328,120	
0131 事務費支出	11,050,418	10,860,468	189,950	
0137 支払利息支出	712,500	712,500		
0138 その他の支出	966,600	934,750	31,850	
0140 流動資産評価損等による資金減少額				
事業活動支出計(2)	144,306,094	143,632,546	673,548	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-3,309,040	-2,532,218	-776,822	
施設整備等による収支	収入			
	0204 施設整備等補助金収入			
	0205 施設整備等寄附金収入			
	0206 設備資金借入金収入			
	0207 固定資産売却収入			
	0208 その他の施設整備等による収入	368,212	368,212	
	施設整備等収入計(4)	368,212	368,212	
	支出			
	0143 設備資金借入金元金償還支出	976,000	976,000	
	0144 固定資産取得支出	240,000	240,000	
0145 固定資産除却・廃棄支出				
0147 その他の施設整備等による支出				
施設整備等支出計(5)	240,000	1,216,000	-976,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	128,212	-847,788	976,000	
その他の活動による収支	収入			
	0210 長期運営資金借入金元金償還寄附金収入			
	0211 長期運営資金借入金収入			
	0212 長期貸付金回収収入			
	0213 投資有価証券売却収入			
	0214 積立資産取崩収入	1,767,350	2,259,350	-492,000
	0217 サービス区分間長期借入金収入			
	0220 サービス区分間長期貸付金回収収入			
	0221 事業区分間繰入金収入			
	0223 サービス区分間繰入金収入			
0224 その他の活動による収入				
その他の活動収入計(7)	1,767,350	2,259,350	-492,000	
支出				
0149 長期運営資金借入金元金償還支出				
0150 長期貸付金支出				
0151 投資有価証券取得支出				
0152 積立資産支出	1,639,700	2,141,500	-501,800	
0155 サービス区分間長期貸付金支出				
0160 拠点区分間繰入金支出				
0161 サービス区分間繰入金支出				
0162 その他の活動による支出				
その他の活動支出計(8)	1,639,700	2,141,500	-501,800	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	127,650	117,850	9,800	
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-3,053,178	-3,262,156	208,978	
前期末支払資金残高(12)	75,551,952	75,551,952		
当期末支払資金残高(11)+(12)	72,498,774	72,289,796	208,978	

たんぽぽの郷後援会のご案内

たんぽぽの郷後援会は、横須賀・三浦地区に在住の「自閉症」という障害を伴った人たちが、地域の一員として自分らしく生活していくために、必要な支援に取り組んでいる【社会福祉法人横須賀たんぽぽの郷】の活動を支援する事を目的に組織されました。

▼ 年会費	個人会員	1口	3,000円
	団体会員	1口	10,000円

たんぽぽの郷後援会にご理解、ご協力くださる方は、下記の郵便為替口座をご利用ください。

郵便為替口座番号 00240-9-17474
郵便為替口座加入者名 たんぽぽの郷後援会



ボランティアさん 募集中

わたげ・ふぁず・こっとなはうすで、自閉症を伴う方々と一緒に何か活動してみませんか？
作業の検品、余暇活動の支援、清掃等、お手伝いをしていただけの方がいましたら、ご連絡ください！！

〈連絡先〉

わたげ 電話:046-844-0038 (担当:いしい)

E-mail: aaq40690@hkg.odn.ne.jp

ふぁず 電話:046-884-8040 (担当:さかい)

E-mail: faz2018@wing.ocn.ne.jp

こっとなはうす 電話:046-852-8355 (担当:すずい)

E-mail: tanpoponosato-ch-rg250e@jcom.home.ne.jp



編集後記 ～編集部～

前号より編集委員になりました、田崎です。調べてみたら、以前に担当していたのは10年前。「10年ひと昔」なんて言葉は聞きますが、10年間で世の中も大きく変わりました。スマホは当たり前になり、昔は憧れの戦隊ヒーローしかしていなかったような腕時計？をしている人も増えましたね（未だ私は憧れのまま）。私自身と言えば、名前が変わり、家族は増えましたが、一日24時間は変わらないので、時間の使い方を日々学び中です。電池が切れると、床でもどこでも寝てしまうことは変わらず。起こしてくれる人が、親から子に変わったくらいでしょうか（夫は“優しさ”という名の放置！ありがたや）。あ、お酒は弱くなりましたね…。

私の話はさておき、利用者みなさんも、受注の仕事を中心に、施設内の掃除や洗濯、備品の管理などなど、それぞれの形で「働く」という意識を持ち、日々仕事に励み、進化を続けています。利用者みなさんを見習い、職員もまだまだ進化しなければと思っています。

今後もちちらの紙面でお伝えしていきます！お楽しみに…！

編集部

編集 社会福祉法人 横須賀たんぽぽの郷 〒239-0824 横須賀市西浦賀3-13-21
TEL:046-844-0038/FAX:046-844-0036 E-mail: aaq40690@hkg.odn.ne.jp